

No.2385

冬枯れの山道を辿り富士山を望む
倉岳山・高畑山

実施日 2009年1月18日(日)

天候 曇り

リーダー 若村 勝昭

参加者 上野キヨ、若村貴世子、若村
勝昭、佐藤金治、一柳昭、島本
陳重 計6名

費用 820円(高尾駅起点)

タイム 梁川駅(8:45)倉岳山(11:40 ~
12:00)高畑山(1:05 ~ 1:20)鳥
沢駅(3:30)

年始以来の快晴の日々は昨日まで。今日はどんより空が重い。私の登山日はいつもこんな日ばかり(愚痴)。

でも、気をとりなおし車道を辿り、山道へ。やがてすぐに道はつるつるの雪道になり、気が抜けない。ガマンは止めてアイゼン着用。雪にキュッキュッとときしむ音が快い。



寒さの中を、汗をびっしょりかきつつ倉岳山頂へ。頂上からの富士山は残念無念、厚い雲の向こう。こんな日なの

に20人くらいの大グループが2つ。1グループは大きなコッヘルで鍋の準備。覗くとカリフラワーとキノコを投入、何の鍋だろう？



高畑山の下りもアイゼン着用、やがて車道を急ぎ3時31分の電車でセーフ。

(記・若村勝昭)

(写真提供・若村貴世子)

